

鉄道輸送利用の促進につながる 貨物の選定

平成26年12月5日(金)

資料2より
整理

	輸 出	輸 入	
港湾におけるコンテナ取扱状況	40ft以上の割合	約6割 ①	約4割 ①
	40ft背高の割合 (輸出入での比較)	高い ①	低い ①
	輸送相手国	(検討対象港湾以外の港湾と比べ) 欧州・北米が多い ②	中国が約5割 ②
200km(トレーラー優位距離)未 満、以上での輸送 貨物状況(上位5 品目)	品目内訳	<200km未満・以上の共通品目> 染料・塗料・合成樹脂等、電気機械、産業機械、 自動車部品、ゴム製品 ③	<200km未満・以上の共通品目> 染料・塗料・合成樹脂等、電気機械、衣服・見廻 品・はきもの ③
		<200km未満・以上での特徴的な違い> ・200km未満: 再利用資材、完成自動車が見ら れる ・200km以上: 化学薬品が見られる ③	<200km未満・以上での特徴的な違い> ・200km未満: 家具装備品、製造食品が見られる ・200km以上: 化学薬品、産業機械、動植物性飼 肥料が見られる ③
	輸送形態 (輸出入で比較)	生産地以外でバンニングし輸送する形態が多く 見られる ④	消費地まで輸送しデバンニングする形態が多く見 られる ④
鉄道輸送貨物状況	品目内訳	化学薬品が約6割で、それに続き他日用品、紙・ パルプ、製造食品、鋼材等など	非金属鉱物、測量・光学・医療用機械、その他日 用品、輸送用容器、染料・塗料・合成樹脂等など
	輸送相手国 (トレーラーと比較)	中国向けの貨物: 少ない 欧州・北米向けの貨物: 多い ②	中国からの貨物: 多い 欧州・北米からの貨物: 少ない ②
	コンテナ用途	リーファーコンテナによる輸送がない	リーファーコンテナによる輸送がない

《全国輸出入コンテナ貨物流動調査を基にした鉄道輸送利用の促進につながる貨物の選定》

《輸出貨物》

- ① 40ftコンテナ(背高含む)を中心
- ② 欧州・北米向けの貨物
- ③ 染料・塗料・合成樹脂等、電気機械、産業機械、自動車部品、ゴム製品、化学薬品(トレーラー貨物・鉄道貨物の共通品目)
- ④ 生産地以外でバンニング

《輸入貨物》

- ① 20ftコンテナを中心
- ② 中国からの貨物
- ③ 染料・塗料・合成樹脂等(トレーラー貨物・鉄道貨物の共通品目)、電気機械、衣服・見廻品・はきもの、化学薬品、産業機械、動植物性飼肥料
- ④ 消費地でデバンニング

※輸出、輸入貨物で共通していない品目を緑字で記載。

これらの条件を参考に、荷主、物流事業者に対し鉄道利用にあたっての実態把握調査を実施